

うきしま

特集

体育祭

令和四年六月三日（金）、浮島分校体育館にて体育祭が開催されました。全校生徒が学年縦割りでの二つの団（赤団・青団）に分かれ、個人競技・団体競技・全員参加競技の各競技で得点を競い合いました。昨年はコロナ禍のため、保護者等の入場は断念せざるを得ませんでした。今年度は保護者等の皆様も会場に入って観戦し、観衆が見守る中で各競技が楽しくかつ真剣に行われました。

- ① 玉入れ
- ② 借り物競争
- ③ ボール運びリレー
- ④ リレー
- ⑤ ドッジボール
- ⑥ 大縄跳び
- ⑦ 綱引き



② 借り物競争
青団 47 — 46 赤団



① 玉入れ
青団 18 — 23 赤団

第79号

令和4年7月20日
PTA広報部



⑤ ドッジボール
青団 20 — 10 赤団



④ リレー
青団 10 — 20 赤団



③ ボール運びリレー
青団 20 — 10 赤団

御覧のとおり、勝った種目数では青団の方が上回りましたが、総合得点では、赤団一九九×青団一七五という結果になりました。青団は、綱引きの大敗が響きました。



⑦ 綱引き
青団 40 — 80 赤団



⑥ 大縄跳び
青団 20 — 10 赤団

御挨拶

校長 塩尻 徹



盛夏の候 P T A会員の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。皆様には、日頃から浮島分校の教育活動に御理解と御協力をいただき心から感謝します。新型コロナウイルスの感染状況は予断を許さず、P T A会員の皆様におかれましても、それぞれのお立場で御苦労・御尽力をされていることと拝察します。学校としても、この二年間で蓄積した知見を活かしつつ、引き続き学びの充実や豊かな体験の実施、希望進路実現の支援に努められるよう、P T A会員の皆様と一緒に難局を乗り越えていきたいと考えていますので、引き続き御協力をお願いいたします。

さて、本年度の浮島分校では、P T A会長業務を分業化してP T A会員全員で役割を分担することになりました。会員の皆様が公私ともに多忙で、それぞれに事情を抱えておられる中でP T A活動を進めるための改善工夫策として、非常に意義深いものと思います。どうかそれぞれの役割で浮島を支えていただきますよう改めてお願いいたします。

四月に十四名の新・転入生を迎えて新学期がスタートして早くも四ヶ月。生徒たちは、新しい環境、新しい人間関係の中で新たなスタートを切り、互いに助け合い、刺激し合いながら日々の学習・行事や部活動などに誠実かつ自律的に取り組んでおり、本当に頼もしく思っています。六月三日には体育祭を実施し、多くの御家族の皆様にも参観いただくことができました。校内で生徒たちが生き生きと活動する姿を見ていただくのも久しぶりで、安心もしていただけたかなと思っております。また、バドミントン部は今年も全国大会出場を決めました。着実に練習を積み重ねた結果であり、部員の努力を心から讃えたいと思います。ぜひ全国の舞台で輝いてくれることを期待し、皆で応援しましょう。今年の新たな取組として、課題学習の一環で職業体験を夏休みに

計画しています。地元の産業や職業について理解を深め、地域の課題に対する興味関心を高めるとともに、自身の就職や今後の生き方について考える大切な機会にしたとて考えています。実施後には知ったことや調べたことをまとめ、さまざまな形で発表することで、社会で求められる力を育てていく機会にもしていきますので御理解ください。

四年生は、これから各自の希望進路としっかり向き合っていくかなければなりません。進学するにせよ就職するにせよ、またその希望先がどこであるかと、しっかりと準備をすることが大切です。一歩進み、二歩進み、三歩進みでは二歩下がり、そんなこともあるかも知れませんが、それでも前を向き続けることは必ず将来の糧になるはずで、浮島分校の教員はしっかりと支援に努めていく所存です。で、保護者等の皆様もぜひ一緒に歩んでいただくようお願いいたします。



すべての会員の皆様の御協力を得て、浮島分校P T A活動がさらに充実発展するよう祈念して挨拶とさせていただきます。

各学年より

一年担任 稲原 秀紀

今年度、一年生の担任を務めることとなりました稲原秀紀です。教科は保健体育です。本年も宜しくお願いいたします。

今年度、浮島分校には一年生十三名が入学しました。数年ぶりになり、浮島分校も活気を取り戻しつつあります。さて、一年生も入学して四ヶ月が経とうとしています。夜の学校生活にも少しずつ慣れてきたので、力して欲しいことがあります。まずは、毎日学校に登校すること。高校は中学校と違い、単位を修得しないと進級できず、卒業できない慣れないことで、疲れもあると思います。まずは毎日登校してください。二つ目は、先輩の経験をしてくださいます。高校卒業がゴールではありません。卒業後の進路実現に向けて部活動やアルバイト、何でもいいです。自分ができる範囲でたくさん経験をしてみてください。高校生活はまだ始まったばかりです。自分のペースで少しずつ成長していきましよう。何か困ったことや、しんどいときはいつでも相談してください。有意義な一年になるように一緒に頑張りましょう。



入学式当日ホームルーム

二年担任 温井 正人

今春より二年担任を受け持たせていただいております温井と申します。教科は英語で浮島分校は四年目となります。本年も宜しくお願いいたします。

今年度はワクチン接種等でコロナ禍における制限が緩和の方向に動いておりますが、まだ完全にマスクを手放す状況にありません。また、対ロシアを巡る世界情勢が混沌とした状況に陥っており、皆が不安を強いられる毎日を送っております。どちらも長引く可能性がありますが、目を反らさず、自分ができる範囲のことで対応していければと思っております。

さて、二年生は転入生が一名加わり、合計六名の体制となりました。人が加わると新しい風も吹き、授業なども活気ある雰囲気となっているようです。浮島分校は小さな学校ですので、わからない事はすぐに聞ける雰囲気にあります。それを活かして積極的に勉学に取り組んで欲しいと思います。

欠席については各々の事情がありますが、特に就職をする際には注視されます。欠席、欠課をしないよう自律をしていくことが大切です。成人年齢も十八歳になったことです。

三年担任 山本 彰治

一学期が早くも終わろうとしています。今年の梅雨はほとんど雨も降らず、六月中に梅雨が明け、観測史上最も早い梅雨明けとなりました。

梅雨は雨が降り、うっとうしい時期ではありますが、降るべき時に降らないと今後水不足による農作物の影響が心配されます。

さて三年生の様子ですが、行事としては六月三日に体育祭が行われ、多くの保護者等も見学に訪れ、白熱した競技が多く、大変盛り上がりました。

教室での様子ですが、授業中は



AETによる英語授業

静かに参加していますが、遅刻や欠席する生徒が多くマンツーマンでの授業となることも何度かありました。

まだ一学期中ですが、欠課時数10%超過や、15%超過の生徒も複数出てきており、今後、面談等を行い進級に向けての話し合いもしていかなければいけません。

仕事で疲れていることもあるかと思いますが、まずは学業最優先で頑張ってもらいたいものです。ご家庭におかれましても学校優先で頑張るように、御指導のほどよろしくお願いいたします。

これから長い夏休みに入りますが、熱中症等に気をつけて体調を整え、元気に二学期を迎えることを願っています。



4年生ホームルーム

四年担任 山段 優

昨年度から持ち上がり、四年生の担任を務めることとなりました。国語科の山段優です。本年度もよろしくお願いたします。

さて、四年生はいよいよ進路決定をする時期になってきました。一人ひとりを見ていると少しずつ進路を意識した行動がみられる場面もあり、嬉しく感じています。

一方では気の緩みを感じることもあり、一学期に欠課時数を増やしてしまった人もいました。しかし、過ぎてしまった時間は戻せません。大切なのはこれからです。今やるべきことをしっかり考え、行動してほしいと思います。そして全員で希望進路達成しましょう。

PTA会員より

「学校、我が子への思い」

一年PTA会員①

今年春、我が子が浮島分校へ入学できました。

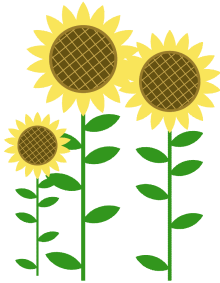
私の若い時代と違い、誰もが高校に自然の流れで進学するものだと思っております。我が子も当然、普通に進学してくれるであろうと思っております。しかし蓋を開けて見れば、中学での不登校や人と接するのが苦手等々の理由で、「進学したくない」「学校にはこれ以上行きたくない」と言いだし、私は言葉も出さずただただ驚くばかりでした。

最初のころは「高校ぐらい行け、社会へ出て通用しないぞ」と、ただ一方的に言い放つばかり。私は甘えているとしか思えず、知らず知らずに我が子を追い詰めていたのです。我が子が、自身でもどうしようもできない心の病と戦っていたことに、気づいてあげられなかった自分が恥ずかしいと思いません。

受験が迫るにつれ、私たちと我が子と話し合い、土壇場でようやく進学先を決めてくれました。我が子を受け入れていただいた浮島

分校に感謝です。恥ずかしながらも、私は高校には行っておりません。今の社会では高卒止まりでも厳しい世の中です。私は自分自身の体験で学歴がないことの不便さを知っています。だからこそ、我が子には先(高校)に進んでもらいたかったのです。

我が子が学校に通う。ごく当たり前のことですが、以前は行きながらなかった学校なのに、休まず通って部活動やアルバイトまで始めました。言葉は悪いですが、私が思っていた定時制高校は悪ガキしか通わないイメージでしたが、間違っていたようです。先生や同級生、先輩方と接して我が子も変わってきたのだと喜んでおります。四年間の一歩を踏み出したばかりですが、これからの進歩の応援をしたいと思えます。因みに我が子が楽しい学校だと言うので、私も「入学しようかな」と一緒に通学しようかと言ったら秒で断られました。



「我が子への思い、学校への思い」

一年PTA会員②

入学式から三ヶ月が経ち、緊張感も和らぎ学校生活に早く慣れることもできて、今では学校生活をとても楽しみながら過ごしているように見えます。我が子自身が浮島分校を見学してみたい気持ちになり見学させていただいたので、少人数で授業の雰囲気もとても和やかでリラックスできる体制で、笑いもある感じの授業風景等、先生と生徒さんとのコミュニケーションを含めた和やかな様子を拝見させていただいて、本人も見学に行った時からこの学校を気に入りました。

入学する前から自分なりに頑張ってみていた事や中学校生活ではできなかった事等々、様々な事に取り組みたい思いをもっているようです。今苦手な事は自分なりに時間を作り努力している様子で、実際に頑張った分はプラスになっていく事と思います。また、それを一人一人サポートしたり励ましていただいたり、とても良いタイミングの声かけや後押しをしていただき、気にかけていただいている先生方にも大変感謝しております。

す。幼い頃から、ハンディを抱えている事から、苦手な事に対してサポートしたり見守ったりしてきましたが、周囲の方々のハンディに対する理解があるようで無かった時期には辛い思いをした事もありました。しかし、今となっては成長と共に良い思い出に変わり、その思い出を経験にして自分と向き合い、家族の時間も大切にしています。

また、学校の友や先生方との触れ合いもとても楽しくさせていただけにいる様子で、何よりも今、部活がとても楽しいと言っています。顧問の先生方には、子供達と一緒に頑張って体力づくりをしていただいたり、アドバイスしていただいたりしています。部の先輩方やOBの方々にも優しく指導をしていただき大変お世話になっていきます。我が子が懸命に部活に取り組みんで汗をかき、一日一日の充実感を楽しみ、本当に勉強も含めて学校生活をエンジョイできている様子をうれしく思っております。

夕方からの学校、部活動、そして学校生活に慣れてくれば社会勉強のためにも自立のためにもアルバイトを考えながら、今は一日を過ごしています。一日一日を大切に、一生懸命チャレンジし



ている姿を、これからもずっと側で支えながら見守ってみたいと思っ
ています。そして四年間の学校生活
を悔いのないように過ごし、学
校生活で得た経験を社会に出て
から活かしていければいいと思っ
ています。少しづつ社会に出て
からの夢や目標も持ちながら、日
々それに向かってあせらず歩ん
でほしいと願っています。

教職員の皆様、夜間の学校の
大変さもある中で、本当に大変ご
苦労な事だと思えます。常に一人
一人の生徒と向き合いつつ個性を
受け止めていただき、それぞれの居
場所がある学校づくりにも力を
入れてもらっていて、とても素晴
しい学校だと思っています。

P T Aの皆様、教職員の皆様、
いまだに続くコロナ禍の中で、最
善を尽くしてP T A活動や教育活
動を実施していただき心より感謝
申し上げます。これからも成長を
楽しみに見守りたいと思えます。

学年部以外の校務分掌より

教務部長 村上 和也

一年間の始まりである一学期が
終わりました。よきスタートを切
ることができたでしょうか。毎年
六月でつまずく生徒が出やすいの
ですが、今年度は体育祭も行うこと
ができましたし、全体的にがんば
ってやってこれていると思いま
す。特に初めての高校生活をする
一年生が元気に通っていたことを
うれしく思います。

「アリとキリギリス」の童話を
出すまでもなく、「学期に油断し
て二学期以降に厳しくなってしまう
い、ついにはあきらめることにな
らないようないろいろな場面で話を
してきておりますが、「キリギリ
ス」状態の生徒が数名おり、今年
も心配しております。

この夏休み中に過年度の積み残
しや、中学校までの学習で定着し
ていない部分などを補うべく学習
会を持ちますので、指示のあった
生徒諸君はすべて参加してください。
元気で自信のあふれた顔を二学
期に見せてほしいと思えます。

生徒指導部・人権教育部長

山本 達也



今年度も一学期が終了しまし
た。一年生・編入生併せて今年度
新たに入学した十四名も浮島分校
に馴染んできたのではないでしょ
うか。

六月に行った体育祭では、生徒
たちは活発に活動し、競技も大変
盛り上がりました。パネル作成も、
短い準備期間ではありましたが、
絵が得意な生徒を中心に特徴のあ
る作品を作り上げていました。

今年度も生徒たちは比較的落ち
着いた様子で学校生活を過ごして
います。一方で、全体的に欠席や
遅刻が目立っていて、二学期以降
が非常に心配です。欠席する上で、
様々な不安や苦痛があることもあ
ります。今後とも、御家庭での生
徒の様子を聞かせていただきたい
と思いますので、御協力ください。
保護者等のみなさまと積極的に連
携しながら、生徒の将来を見据え
ながら、豊かな学校生活を送るこ
とができるように一緒に考えてい
きたいと思っております。

進路指導部長 森戸 康博

今年も、一学期の進路学習とし
て全ての生徒さんに「ライフプラ
ン」を作成してもらいました。一
年生は事前学習をしてから、二か
ら四年生は昨年作成分を見ながら
バージョンアップをしました。「わ
からないことが多いけど、大事な
ことがたくさんわかった」「お金
のかかることが多い」などの感想
を寄せています。ご家庭でも将来
展望とその準備について話題に
していただけたらと思います。

四年生は就職活動や進学準備が
始まっています。昔の定時制と違
って卒業を期に新しく仕事に就く
生徒さんがほとんどです。どうか
学業をおろそかにすることなく、
マイ「ライフプラン」が実現する
ことを願っています。



浮島クリーン活動

保健部 太下 絵里香

新型コロナウイルス感染症と、折り合いをつけながら日常を送ることができるようになってきたように思います。この季節、同時に気を付けてほしいことが、熱中症です。今年もすでに、救急搬送や亡くなられた方もいらっしゃいます。コロナよりも熱中症対策を優先するよう、運動時や屋外で距離が取れる時は、マスクを外すことが推奨されています。

また、起きてから何も飲んでいない・食べていない状況で登校する人がいます。のどが渇いていなくても、一時間ごとにコップ一杯ほど、こまめに水分補給をしたりしてください。そして、クーラーは高いし節電しないと、と使用を控える人も多いと思いますが、受診・入院する方が高額になります。我慢しているうちに、思うように体が動かせなくなります。まだ大丈夫と我慢をせずに、部屋を涼しくしてください。

一学期に受けた健康診断の結果、受診の必要な人へ通知を渡しています。受診をして、報告書の提出をお願いします。長期休暇が受診のチャンスです。これから、自分の健康管理をできるように、できることの継続をお願いします。

トピックス

【郡部育友会連合会】

六月三十日(木)、舞鶴引揚記念館にて、京都府立高等学校校定時制郡部育友会連合会(略称「郡育連」)の令和四年度総会及び第一回研修会が開催されました。今年度は東舞鶴高校浮島分校が事務局校に当たっているため、担当校長として塩尻校長、事務局校役員として当会担当の橋愛様と副校長が出席しました。総会の後、舞鶴引揚記念館副館長の本合 秀行様より「引揚とシベリア抑留」と題して御講演を賜り、館内の展示物を見学しました。



第1回研修会「引揚とシベリア抑留」講演

祝 バドミントン部 全国大会出場

☆令和4年度京都府高等学校
定時制通信制バドミントン
両丹選手権大会
兼全国大会両丹予選会

〈開催日〉

令和4年5月21日(土)

〈会場〉

京都府立東舞鶴高等学校
浮島分校体育館

〈戦績〉

○男子ダブルス

・優勝 井上 陽文

・準優勝 村島 琉斗

・準優勝 佐々木海瑠

・準優勝 山中 大慈

○女子ダブルス

・優勝 小嶋 琴星

・優勝 笹刈 妃依

○男子シングルス

・優勝 井上 陽文

○女子シングルス

・優勝 小嶋 琴星

☆令和4年度京都府高等学校
定時制通信制バドミントン
選手権大会府下大会
兼全国大会予選

〈開催日〉
令和4年6月12日(日)

〈会場〉
京都府立桃山高等学校
体育館

〈戦績〉

○女子ダブルス

・準優勝 小嶋 琴星

・準優勝 笹刈 妃依

○女子シングルス

・優勝 小嶋 琴星

・優勝 井上 陽文

今回の京都府予選の結果、次の三名が京都府代表選手として登録されました。

・小嶋 琴星

・笹刈 妃依

・井上 陽文

右記選手たちは、八月十六日(火)から神奈川県小田原市で開催される全国大会に出場することが決定しました。

